認知症初期集中支援チーム員に対する研修計画(案)

1 目的

認知症初期集中支援チームのチーム員となるために必須である「認知症初期集中支援チーム員研修」を受講し、チーム員として最低限の知識等を習得する必要があるが、国が定める研修への参加は、人数制限があり、すべてのチーム員候補の受講が困難である。そこで、同様の内容を伝達研修として実施し、統一の知識の習得を行うとともに、みよし市のチーム員として、共通のレベルで活動できるよう研修を計画する。

2 対象者

以下の要件をすべて満たす人

- ①「保健師、看護師、作業療法士、精神保健福祉士、歯科衛生士、社会福祉士、介護福祉士」等の医療保健福祉に関する国家資格を有する人で
- ②在宅ケアや認知症ケアの実務・相談業務等に3年以上携わった経験がある人
- ③チーム員又はチーム員会議の出席者としてチーム活動に参加する人

3 研修プログラム

国基準研修

- 初期集中支援チームの役割
- 支援の進め方
- 認知症の総合アセスメント
- 認知症初期集中支援事業の基本となるガバナンスの構築
- 初期集中支援の具体的な活動
- 初期集中支援の具体的な援助
- 認知症と身体アセスメント
- 多職種連携WG

市独自項目

- 家族支援について
- 訪問の仕方
- 初回面談の効果的な実施方法

4 スケジュール

国基準研修

- ●8月6日•7日
- •名古屋会場

伝達研修(市独自項目含む)

- •9~10月頃
- •みよし市役所

※伝達研修が必須となったことで、設置時期を10月以降に延期する。

5 研修講師候補

研修内容	講師候補
認知症初期集中支援チームの役割、進め方	近藤(長寿介護課・認知症地域支援推進員)
認知症の疾患、診断、治療等ついて	翠先生に相談
総合アセスメント(DASC等含む)	粟田主一先生に相談
具体的な活動、援助	先行実施自治体に相談
身体アセスメント	翠先生、宇田先生、中島先生に相談
家族支援について	家族の会相談